

第12回

# がん哲学外来市民学会

京都大会

テーマ：出会いの中で実を結ぶ

～がん教育とともに～

2024年 7月 14日  10:00 ~ 15:30

場所

京都学・歴彩館

対象

がんとともに生きる人、家族、  
がん哲学を学びたい人・興味のある人

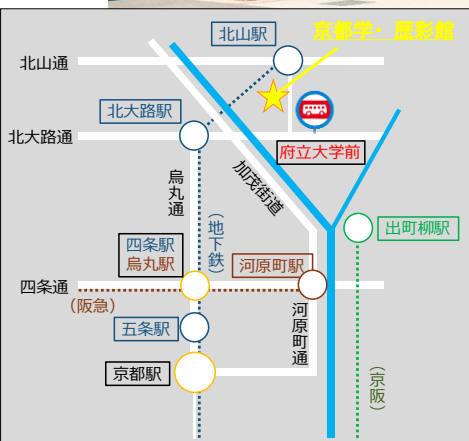
参加費

無料

定員

200名

※前日7月13日(土)は第13回がん哲学外来コーディネーター養成講座を開催します



※当日は祇園祭開催中のため、特に四条烏丸周辺の宿泊施設の混雑が予想されます。早めのご予約をお願いいたします。会場最寄の北山駅は、五条、京都駅からの地下鉄でのアクセスも便利です（15分）。

第12回

# がん哲学外来市民学会

京都大会 テーマ：出会いの中で実を結ぶ～がん教育とともに～

大会長 京都府立医科大学 分子標的予防医学 教授 武藤 倫弘

2024年 7月 14日 日 10:00～15:30

場所

京都学・歴彩館

対象

がんとともに生きる人、家族、  
がん哲学を学びたい人・興味のある人

参加費

無料

定員

200名

事前登録は  
こちらから↓



がん哲学外来市民学会のホームページ  
「大会申込」からもお申込みできます

## PROGRAM

9:15 受付開始

10:00 開催の言葉 夜久均先生（京都府立医科大学 学長）

10:05 基調講演 I 「がんを抱えたときの心構え」  
内富庸介先生（国立研究開発法人 国立がん研究センター 中央病院）

10:40 基調講演 II 「がん患者さんの痛みとその対策」  
天谷文昌先生（京都府立医科大学 疼痛・緩和医療学教室 教授）

11:15 教育講演 「がん哲学外来におけるがん教育」  
樋野興夫先生（一般社団法人がん哲学外来市民学会 代表、新渡戸稲造記念 センター長、  
順天堂大学 名誉教授、恵泉女学園 理事長）

11:45 お昼休憩

13:00 アトラクション 吹奏楽演奏（予定）／京都府立医科大学  
和太鼓／学校法人 燈影学園 一燈園小学校の皆様

14:00 特別講演 I 「その人のライフに焦点をあてたケアに向けて」  
吉岡さおり先生（京都府立医科大学 医学部看護学科 教授）

特別講演 II 「地域の中で暮らしを支える～ホスピス住宅の取り組み」  
杉田智子先生（ファミリー・ホスピス京都北山ハウス ホーム長）

特別講演 III 「つばなの会活動報告～そこにあるということ～」  
西田久美子先生（学校法人 燈影学園 一燈園小学校／小学校教頭）

特別講演 IV 「働く世代でがんになったら」  
前田留里先生（NPO法人 京都ワーキング・サバイバー 理事長）

15:10 次期大会長ご挨拶 林良彦先生（フリーランス緩和ケア医師 がん哲学外来大分ふぐカフェ 店長）

15:20 大会長閉会の言葉 武藤倫弘先生（京都府立医科大学 分子標的予防医学 教授）